

2 中学校

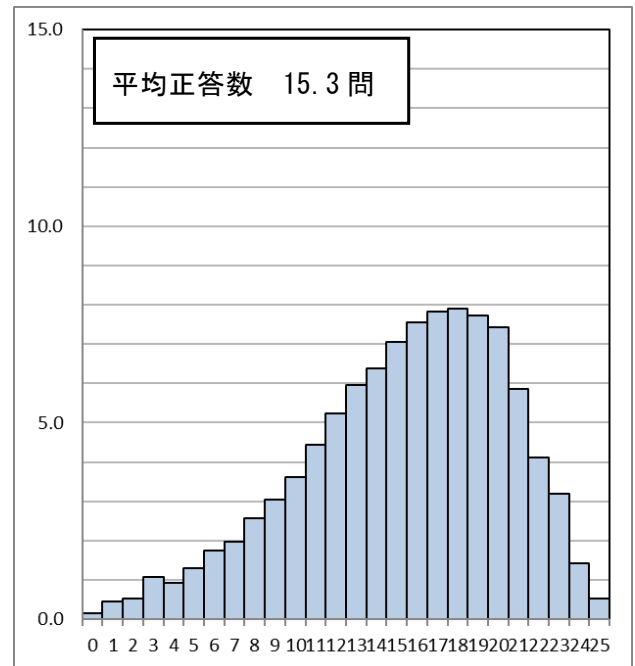
(1) 国語

【第1学年】

実施生徒数	10,426 人
設問数	25 問
平均正答率	61.3 %

分類	区分	対象設問数 (問)	県全体正答率 (%)
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	0	/
	書くこと	3	
	読むこと	12	
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	10	
評価の観点	話す・聞く能力	0	/
	書く能力	3	
	読む能力	12	
	言語についての知識・理解・技能	10	
問題形式	選択式	8	67.5
	短答式	14	64.4
	記述式	3	26.5

正答数分布グラフ (横軸:正答数(問)、縦軸:割合(%))

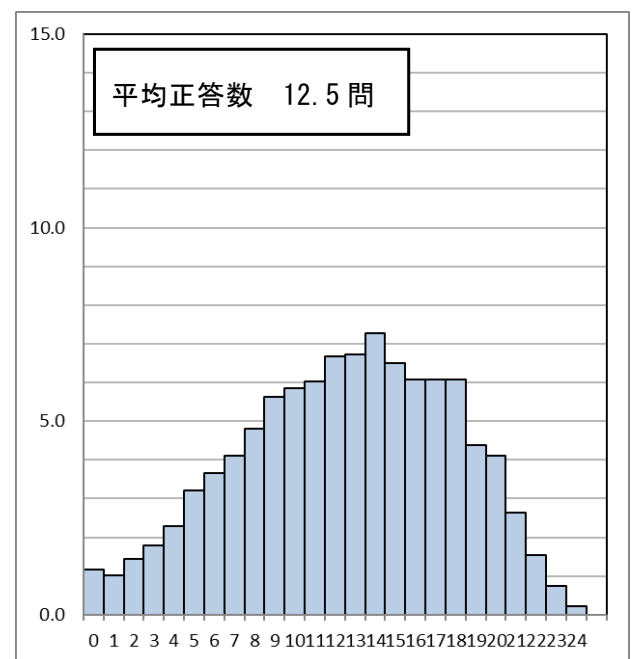


【第2学年】

実施生徒数	9,976 人
設問数	25 問
平均正答率	50.1 %

分類	区分	対象設問数 (問)	県全体正答率 (%)
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	0	/
	書くこと	3	
	読むこと	8	
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	14	
評価の観点	話す・聞く能力	0	/
	書く能力	3	
	読む能力	8	
	言語についての知識・理解・技能	14	
問題形式	選択式	6	60.6
	短答式	16	53.5
	記述式	3	31.0

正答数分布グラフ (横軸:正答数(問)、縦軸:割合(%))



【結果から見られる成果と課題】

- 1年生において、文脈に即して、適切な語句を選択することについては、相当数の生徒ができています。(中1 $\boxed{1}$ 一：96.4%)
- 1年生において、内容を的確に捉え、必要な情報を取り出すことについては、相当数の生徒ができています。(中1 $\boxed{2}$ 一(1)：93.6%)
- 2年生において、歴史的仮名遣いを、現代仮名遣いに直すことについては、相当数の生徒ができています。(中2 $\boxed{3}$ 一：84.7%)

- 1年生において、伝えたい事柄について、根拠を明確にして書くことに課題が見られる。(中1 $\boxed{2}$ 二：14.6%)
- 2年生において、表現の意図を理解して説明することに課題が見られる。(中2 $\boxed{1}$ 五：10.2%)
- 2年生において、本文、会話の内容、あらすじから、作品の展開を理解して書くことに課題が見られる。(中2 $\boxed{3}$ 六：13.4%)

正答率が80%以上であるものや、過去の調査等と比較して改善の傾向が見られるものを成果としてまとめるとともに、特に課題と見られる状況について、全体の傾向をまとめている。

※ ○は成果、●は課題を示している。

国語 成果の見られる問題例 【中学校 1・2年生】

(中学校 1年生)

○ 文脈に即して、適切な語句を選択することに成果が見られる。

1 【文学的な文章の一部】

その時、太郎さんは七つ、妹の千代子さんは五つでありました。太郎さんはお父さんに背負われ、千代子さんはお母さんに背負われていました。

春三月とはいえ、峠(とうげ)の道は、まだきつい寒さでした。夜明け前の四時ごろ、空にはお星さまが、と氷のようにかがやいています。山はどちらを見ても、すみをぬったように真っ黒で、灯のかげ一つ見えません。お家(うち)を出てから、もう一里あまり山の中へ入って来たのであります。お父さんのさげている提灯(ちょうちん)のあかりが、道ばたの枯草(かれくさ)にうつるのを見ると、そこそこに雪のかたまりが凍(こお)りついています。

一 文章中の に入る言葉として最も適切なものを、次の 1～4 の中から一つ選びなさい。

- 1 さらさら 2 がたがた 3 きらきら 4 そよそよ

【正答】 3

正答率：96.4%

国語 課題の見られる問題例 【中学校 1・2年生】

(中学校 2年生)

● 表現の意図を理解して説明することに課題が見られる。

1五 【話合いの場面の一部】の で木下さんは「いつしか二人は仲よしになっていました。」という表現と「いつしか二人は仲よしになってしまいました。」という表現との違いを説明しようとしています。あなたなら、どのように説明しますか。「を予想させる」とつながるように、七字以内(句読点も文字数に含む)で書きなさい。

「いつしか二人は仲よしになっていました。」という表現では、二人が仲よしになったという事実が述べられているだけなのに対して、「いつしか二人は仲よしになってしまいました。」という表現では、この物語の を読者に予想させます。

【正答例】 悲しい結末

正答率：10.2%

(中学校 1 年生)

- 伝えたい事柄について、根拠を明確にして書くことに課題が見られる。

2 田中さんの発表を聞いた山口さんが『このようにたとえを用いることで』と言われましたが、どのようにたとえを用いているのですか。」と質問しました。この質問を受けて、田中さんは、【田中さんの発表原稿】に次のように —— 線部の内容を書き加えることにしました。 の中に入る内容を次の条件 1 ～ 3 にしたがって書きなさい。

条件 1 書き出しに続けて書くこと。

条件 2 二つの法則に用いられたたとえについてそれぞれ書くこと。

条件 3 文章中の言葉を用いて、七十字以内で書くこと。(書き出しの言葉は、字数には含まない) また、二文になっても構いません。

二つの法則を説明するために、町並み以外のたとえが用いられています。類似則の場合は、 。

このようにたとえを用いることで、法則について、読み手が具体的に想像しやすいように工夫がされていると考えられます。

【正答例】(類似則の場合は、) 楽団員の服装がたとえとして用いられています。対比則の場合は、大きな親鳥に小さなヒナたちが一列になっついていく様子が用いられています。

正答率： 14.6%

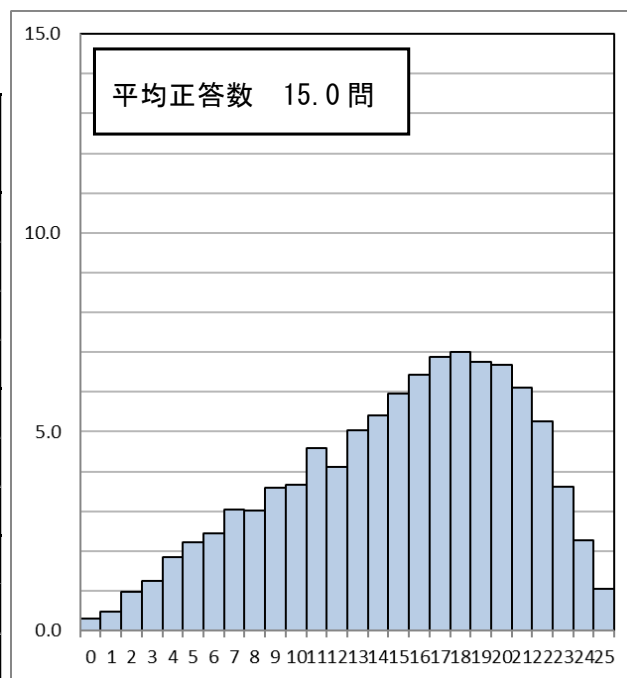
(2) 数学

【第1学年】

実施生徒数	10,298 人
設問数	25 問
平均正答率	60.0 %

正答数分布グラフ (横軸:正答数(問)、縦軸:割合(%))

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
学習指導要領の領域	数と式	17	57.3
	図形	3	57.3
	関数	2	56.0
	資料の活用	3	80.4
評価の観点	数学的な見方や考え方	4	43.8
	数学的な技能	15	63.9
	数量や図形などについての知識・理解	6	50.4
問題形式	選択式	5	53.1
	短答式	17	62.7
	記述式	3	38.7

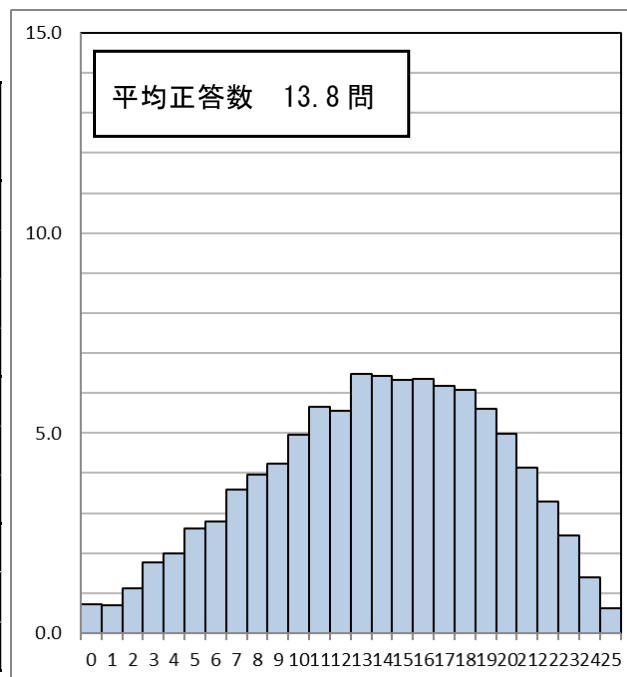


【第2学年】

実施生徒数	9,985 人
設問数	25 問
平均正答率	55.0 %

正答数分布グラフ (横軸:正答数(問)、縦軸:割合(%))

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
学習指導要領の領域	数と式	11	66.2
	図形	7	47.0
	関数	4	45.4
	資料の活用	3	45.5
評価の観点	数学的な見方や考え方	5	27.5
	数学的な技能	14	59.9
	数量や図形などについての知識・理解	6	66.5
問題形式	選択式	8	65.9
	短答式	13	57.9
	記述式	4	24.0



【結果から見られる成果と課題】

- 基本的な内容の理解に、おおむね成果が見られる。
 - ・分数の乗法の計算をすること (中1 1)(1)89.2%)
 - ・分数の減法の計算をすること (中2 1)(1)85.8%)
 - ・計算のきまりにしたがって計算をすること (中2 1)(2)81.3%)
 - ・数量の関係を等式で表すこと (中1 3)(1)86.0%)
 - ・表から柱状グラフに表すこと (中1 6)(1)96.2%)
 - ・比例のグラフの特徴を理解すること (中2 3)(2)84.0%)

- 与えられた情報を適切に読み取ることに、おおむね成果が見られる。
 - ・表から読み取った事柄を的確に評価すること (中1 6)(2)89.4%)

- 基本的な内容の理解に課題が見られる。
 - ・絶対値の意味を理解すること (中1 1)(4)48.7%)
 - ・正の数と負の数の意味を、実生活の場面に結び付けて理解すること (中1 1)(5)39.9%)
 - ・整式の減法の計算をすること (中1 2)(1)49.5%)
 - ・等式を目的に応じて変形すること (中2 2)(2)49.4%)
 - ・円柱について、求めたい長さを求めること (中2 5)(1)42.3%)
 - ・回転移動した角の大きさを求めること (中2 5)(3)43.4%)

- 割合や比例の関係を用いて数量を求めたり式で表したりすることに課題が見られる。
 - ・基準量を基に比較量を求めること (中1 3)(2)14.2%)
 - ・反比例の関係を利用して、必要な数量を求めること (中2 7)(1)18.6%)
 - ・反比例の関係を式に表すこと (中2 7)(2)11.4%)

- 与えられた情報を正確に読み取り、筋道を立てて考えることに課題が見られる。
 - ・問題場面における考察の対象を明確に捉えること (中1 10)(1)41.9%)

- 問題解決の結果や方法を振り返って考察することに課題が見られる。
 - ・目的に応じて、ヒストグラムをつくりかえること (中2 9)(3)41.4%)
 - ・具体的な場面に即して再検討すること (中2 10)(2)15.0%)

- 問題解決の方法を説明することや理由を説明することに課題が見られる。
 - ・2つの図形の面積が等しくなることを式を使って説明すること (中1 7)(3)36.9%)
 - ・最小公倍数に着目して、求める方法を説明すること (中1 9)(2)46.9%)
 - ・事象と式の対応を的確に捉え、文字式の成り立ちを説明すること (中1 10)(2)32.2%)
 - ・立方体の面上の直線と直線の位置関係について説明すること (中2 6)(2)22.2%)
 - ・長方形の面積の大きさの違いを求める方法を説明すること (中2 8)(2)23.9%)
 - ・判断の理由を数学的な表現を用いて説明すること (中2 9)(2)34.9%)

正答率が80%以上であるものや、過去の調査等と比較して改善の傾向が見られるものを成果としてまとめるとともに、特に課題と見られる状況について、全体の傾向をまとめている。

※ ○は成果、●は課題を示している。

数学 成果や改善傾向の見られる問題例 【中学校 1・2年生】

(中学校 1年生)

○ 表から読み取った事柄を的確に評価することに成果が見られる。

6 次の記録は、ある中学校の1年生19人が反復横とびを20秒間行ったときの結果を、回数の少ない方から順に並べたものです。

記録

30	33	34	35	36	37	38	39	39	41
44	46	46	47	49	51	52	54	57	

柳井さんは、ちらばりのようすが分かるように、結果を5回ごとに区切って、次のような表をつくりました。

表

回数(回)	人数(人)
30以上 ~ 35未満	3
35 ~ 40	6
40 ~ 45	2
45 ~ 50	4
50 ~ 55	3
55 ~ 60	1
合計	19

(2) 柳井さんは、表から分かることとして、次のア～エを書きました。ア～エの中に、間違っているものが1つあります。間違っているものを選び、記号で答えなさい。

- ア この中学校の1年生19人の記録の中に、記録が30回より少ない人はいない。
- イ この中学校の1年生19人の記録の中に、記録が60回より多い人はいない。
- ウ 表の中で人数が一番多い区間は、35回以上40回未満である。
- エ 表の中で人数が一番少ない区間は、30回以上35回未満である。

【正答】 エ

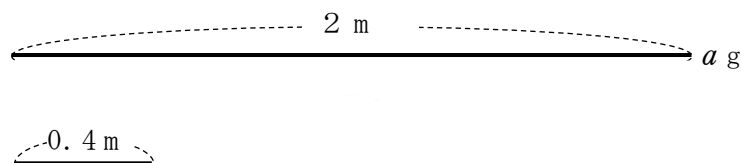
正答率：89.4%

数学 課題の見られる問題例 【中学校 1・2年生】

(中学校 1年生)

● 基準量を基に比較量を求めることに課題が見られる。

3 (2) 2 mの重さが a gの針金がある。この針金0.4 mの重さを、 a を使った式で表しなさい。



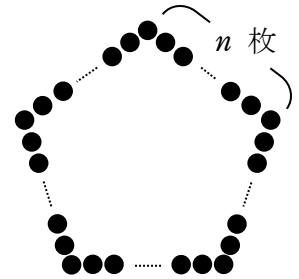
【正答】 $0.2a$

正答率：14.2%

(中学校 1 年生)

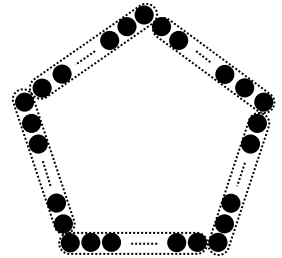
● 事象と式の対応を的確に捉え、文字式の成り立ちを説明することに課題が見られる。

10 岩国さんは、右の図のように、1 辺に n 枚ずつコインを並べて正五角形をつくるとき、コインが全部で何枚必要かを考えています。次の (1) ~ (3) に答えなさい。



(1) 1 辺に 4 枚ずつコインを並べて正五角形をつくるために必要なコインの枚数を求めなさい。

(2) 岩国さんは、次の図のようにコインを囲んで考えました。図のような囲み方によると、コイン全部の枚数は、 $5(n - 1)$ という式で求めることができる理由について、の中の岩国さんの説明を完成させなさい。



【正答例】(1) 15 枚 (2) 1 辺に並んでいるコインは n 枚あり、そのうち一つの頂点のコインを除いて囲むので、図の囲み方するとき 1 辺につき $(n - 1)$ 枚のコインが並んでいる。この囲みが 5 つあるので、 $(n - 1)$ を 5 倍する。(以上から、コインは全部で $5(n - 1)$ 枚です。)

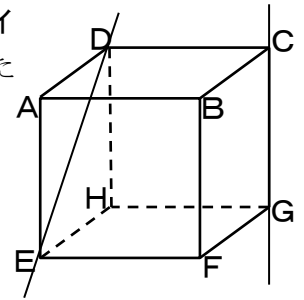
正答率 : (1) 41.9%、(2) 32.3%

(中学校 2 年生)

● 立方体の面上の直線と直線の位置関係について説明することに課題が見られる。

6 右の立方体において、直線 DE と直線 CG は交わりますか。次のア、イの中から正しいものを 1 つ選び、解答用紙の記号を \bigcirc で囲みなさい。またそれが正しいこと理由を説明しなさい。

- ア 直線 DE と直線 CG は交わる
- イ 直線 DE と直線 CG は交わらない



【正答例】面 $A E H D$ と面 $B F G C$ は平行で、直線 DE と直線 CG はねじれの位置にあるから直線 DE と直線 CG は交わらない。

正答率 : 22.2%

(3) 社会

【第2学年】

実施生徒数	9,992 人
設問数	25 問
平均正答率	44.9 %

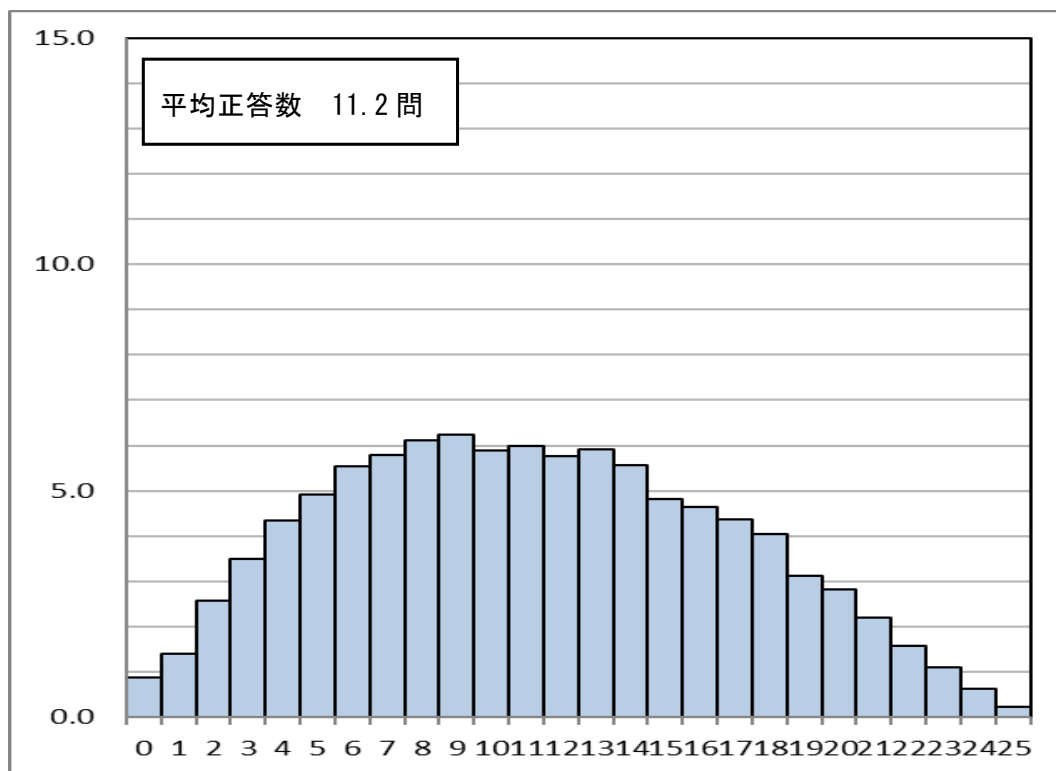
地理的分野

分類	区分	対象設問数 (問)	県全体正答率 (%)
学習指導要領の領域	世界の地域構成	2	70.6
	世界各地の人々の生活と環境	2	74.9
	世界の諸地域	5	33.5
	世界のさまざまな地域の調査	0	
	日本の地域構成	2	64.6
	世界と比べた日本の地域的特色	2	37.6
評価の観点	社会的な思考・判断・表現	5	37.3
	資料活用 of 技能	2	74.4
	社会的事象についての知識・理解	6	54.6
問題形式	選択式	6	61.9
	短答式	2	52.3
	記述式	5	37.3

歴史的分野

分類	区分	対象設問数 (問)	県全体正答率 (%)
学習指導要領の領域	歴史のとらえ方	3	42.5
	古代までの日本	2	35.9
	中世の日本	7	37.4
	近世の日本	0	
評価の観点	社会的な思考・判断・表現	2	38.8
	資料活用 of 技能	1	74.5
	社会的事象についての知識・理解	9	34.3
問題形式	選択式	6	47.9
	短答式	5	22.1
	記述式	1	63.0

正答数分布グラフ (横軸:正答数[問]、縦軸:割合[%])



【結果から見られる成果と課題】

- 写真や資料から必要な情報を正しく読み取ることにより成果が見られる。
 - ・ 人々の暮らしと雨温図を関連付けて選択すること (2)(2)79.1%

- 政策の特徴を理解することにより成果が見られる。
 - ・ 太閤検地と刀狩を兵農分離と関連付けて理解すること (10)(3)74.5%

- 資料から必要な情報を読み取り、読み取った情報を関連付けて説明することにより課題が見られる。
 - ・ モノカルチャー経済の課題について説明すること (4)(1)26.2%
 - ・ インドの特徴について複数の資料を関連付けて説明すること (5)(2)30.9%

- 示された条件に従って、社会的事象の特徴等について説明することにより課題が見られる。
 - ・ 正長の土一揆の意義について複数の資料をもとに適切な語句を入れること (8)(4)14.5%

- 基本的な用語（人物名・事象名）や大まかな歴史の流れについて理解することにより課題が見られる。
 - ・ 鎌倉時代の主な争いについて理解すること (8)(3)7.3%
 - ・ 各時代の外交に関するできごとを理解すること (9)(3)23.7%
 - ・ 古代の東アジアの国々との争いについて理解すること (8)(2)20.7%
 - ・ 太閤検地の意義について理解すること (10)(1)15.5%

- 地理的分野については記述式問題に課題が見られ、歴史的分野については短答式問題の正答率が低い。

正答率が80%以上であるものや過去の調査等と比較し改善の傾向が見られるものを成果としてまとめるとともに、特に課題と見られる状況について、全体の傾向をまとめています。

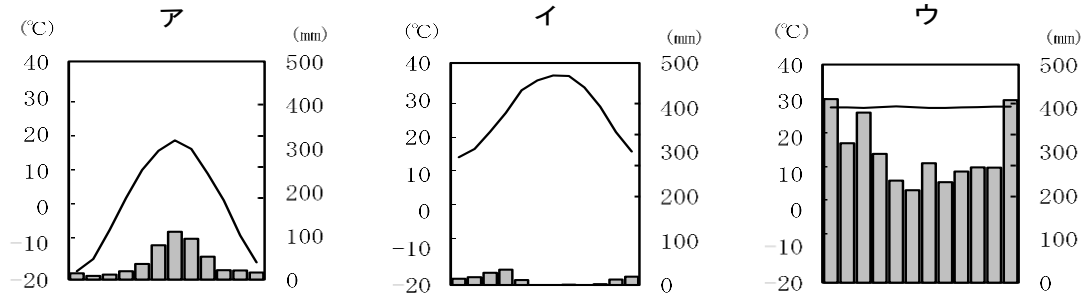
※ ○は成果、●は課題を示している。（■は問題形式による課題）

社会 成果や改善傾向の見られる問題例 【中学校2年生】

○ 人々の暮らしと雨温図を関連付けて選択することに改善傾向が見られる。

2 (2) 次の①～③の文は、下のア～ウの雨温図が示す地域の食生活について説明したものである。①～③の食生活が見られる地域の雨温図をそれぞれ選び、記号で答えなさい。

- ① 乾燥に強いらくだや羊の肉を使った料理、小麦のうす焼きパンやトウモロコシなどが食べられている。
- ② 高温多湿の地域でよく育つキャッサバやタロイモなどのいも類、米を主食とした料理が食べられている。
- ③ 短い夏の間栽培した野菜を酢づけにした保存食やジャガイモ、魚・肉料理などが食べられている。



(理科年表 2018)

【正答】 ①イ ②ウ ③ア

正答率：79.1%

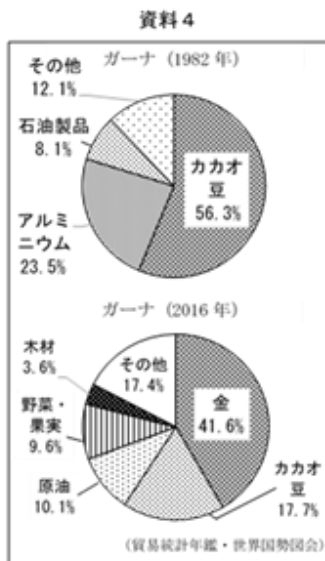
社会 課題の見られる問題例 【中学校2年生】

● 資料から必要な情報を読み取り、読み取った情報を関連付けて説明することに課題が見られる。

- ・モノカルチャー経済の課題について説明すること

4 (1) 資料4は1982年と2016年のガーナの主な輸出品の内訳、資料5はカカオ豆の国際価格の推移を示したものである。ガーナの輸出品が変化した理由を、下の条件①と条件②にしたがって説明しなさい。

※ 国際価格とは、世界各国において広く貿易が行われている商品の価格のこと。



条件①：カカオ豆の国際価格について触れること
条件②：「モノカルチャー経済」という語句を用いること

【正答例】
カカオ豆の国際価格の変動が大きく、モノカルチャー経済では国の収入が安定しないため

正答率：26.2%

● 基本的な用語（人物名・事象名）や大まかな歴史の流れについて理解することに課題が見られる。

- ・各時代の外交に関するできごとを理解すること

9 (3) A～Eを年代の古い順にならべかえなさい。

A ポルトガルやスペインなどのヨーロッパ諸国との貿易がはじまり、①鉄砲や火薬などが輸入され、銀などが輸出された。

B 8代執権北条時宗が、元からの朝貢と服従の要求を拒否したので、二度にわたり②元軍の襲来を受けた。

C 平清盛は、瀬戸内海の航路を整え、大輪田泊（今の神戸市）を修築して、中国との貿易を盛んに行った。

D 幕府は中国からの申し入れに応じて、倭寇を取り締まるとともに、正式な貿易船に勘合を与え、貿易を行った。

E 邪馬台国の女王卑弥呼が、魏に使者を送り、皇帝から「親魏倭王」の称号、金印や銅鏡などを授かった。

【正答】 E→C→B→D→A

正答率：23.7%

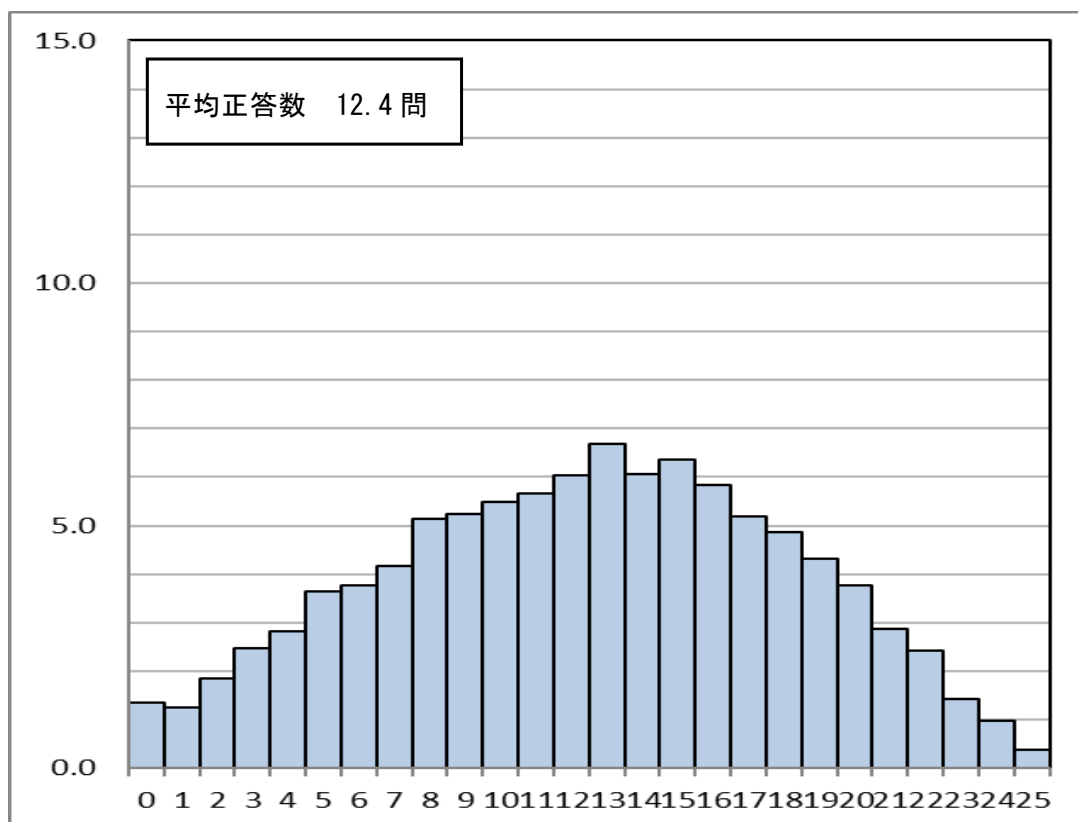
(4) 理科

【第2学年】

実施生徒数	9,963 人
設問数	25 問
平均正答率	49.8 %

分類	区分	対象設問数 (問)	県全体正答率 (%)
学習指導要領の領域	物質	9	50.9
	エネルギー	6	49.5
	生命	7	54.5
	地球	3	36.0
評価の観点	科学的な思考・表現	7	33.5
	観察・実験の技能	3	42.8
	自然事象についての知識・理解	15	55.9
問題形式	選択式	7	63.7
	短答式	10	47.5
	記述式	8	43.3

正答数分布グラフ (横軸:正答数[問]、縦軸:割合[%])



【結果から見られる成果と課題】

- 化学式が表す物質の分類を判別することに成果が見られる。
 - ・ 化学式を見て単体か化合物かどうかを判別すること (7)(2)82.9%)

- 図やグラフが示す情報やそれらが表す情報の読み取り方について説明することに課題が見られる。
 - ・ グラフから物質の密度を読み取る方法について説明すること (2)(3)10.6%)
 - ・ 凸レンズによる像のでき方の規則性を説明すること (3)(3)32.4%)

- 火成岩の特徴を示す複数の資料を見て適切なものを選択することに課題が見られる。
 - ・ 岩石に色と鉱物の割合の関係性を理解すること (5)(2)20.2%)
 - ・ 火成岩の特徴から岩石の種類を判別すること (5)(3)24.5%)

- 理科の学習における基本的な用語が表すものや似ている用語の違いを理解することに課題が見られる。
 - ・ 「重さ」と「質量」の違いを理解している。(2)(1)34.2%)
 - ・ 凸レンズによる像の名称を理解している。(3)(1)36.2%)

正答率が80%以上であるものや、過去の調査等と比較して改善の傾向が見られるものを成果としてまとめるとともに、特に課題と見られる状況について、全体の傾向をまとめている。

※ ○は成果、●は課題を示している。

- 化学式を見て単体か化合物かどうかを判別することに成果が見られる。

- 7 図1のような装置を用いて、水を電気分解した。
この実験で起きた化学変化は、次の化学反応式で表すことができる。(1)～(3)の問いに答えなさい。

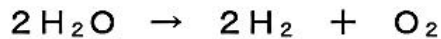


図1



- (2) H_2O 、 H_2 、 O_2 の化学式で表される3つの物質の中で化合物はどれか。次の1～3から1つ選び、記号で答えなさい。

1 H_2O 2 H_2 3 O_2

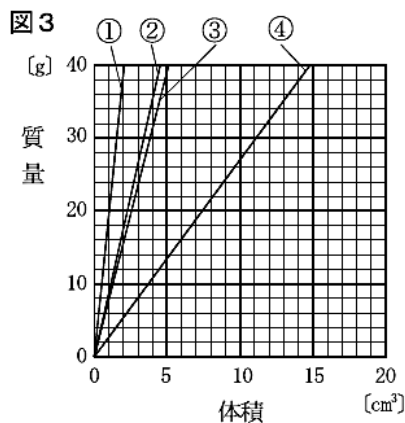
【正答】 1

正答率：82.9%

- 物質の密度についてグラフから読み取る方法を説明することに課題が見られる。

- 2 物質名のわからない物体Aが何でできているかを調べるための実験を行った。下の図1は、物体Aとつり合ったときの分銅の種類と数を表し、図2は、物体Aを水の入ったメスシリンダーの中に沈めたときの様子を表している。(1)～(3)の問いに答えなさい。

- (3) 図3は、物体の体積と質量の関係を表すグラフである。この物体Aをつくっている物質は、このグラフの④で表される。このとき①～③のようなグラフで表される物質と④で表される物質の密度の違いを、「密度」「体積」の語句を用いて説明しなさい。



【正答例】

同じ体積のときの質量を比べると、①～③は④より大きいので、①～③の密度は④より大きい。

正答率：10.6%

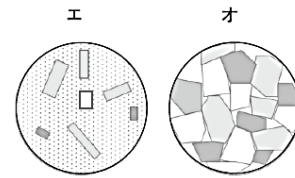
● 資料を活用して火成岩の特徴から岩石の種類を判別することに課題が見られる。

5 表1は、マグマのはたらきによってできる火成岩や火山についてまとめたものである。また、図1のア～ウは火山の形を、図2のエ、オは火成岩の表面をルーペで観察したときの様子を模式的に表したものである。次の(1)～(3)の間に答えなさい。

表1

	りゅうもんがん 流紋岩	安山岩	げんぶがん 玄武岩
地表や地表近くで急に冷え固まった岩石			
地下深くでゆっくり冷え固まった岩石	花こう岩	せん緑岩	はんれい岩
火成岩をつくる鉱物と割合	セキエイ	チョウ石	その他の鉱物
	クロウンモ	カクセン石	キ石 カンラン石
岩石(溶岩)の色	白っぽい	←→	黒っぽい
マグマのねばりけ	大きい(強い)	←→	小さい(弱い)
火山の形	A	B	C

図2



(3) ある火成岩を調べたら、次のようなことがわかった。<わかったこと>と表1及び図2を基に、この火成岩の名称を答えなさい。

<わかったこと>

この岩石に含まれる鉱物を調べるとセキエイ、チョウ石、クロウンモ、カクセン石が含まれていた。しかし、キ石は含まれていなかった。また、表面の様子は、図2のオのようであった。

【正答】
花こう岩

正答率：24.5%

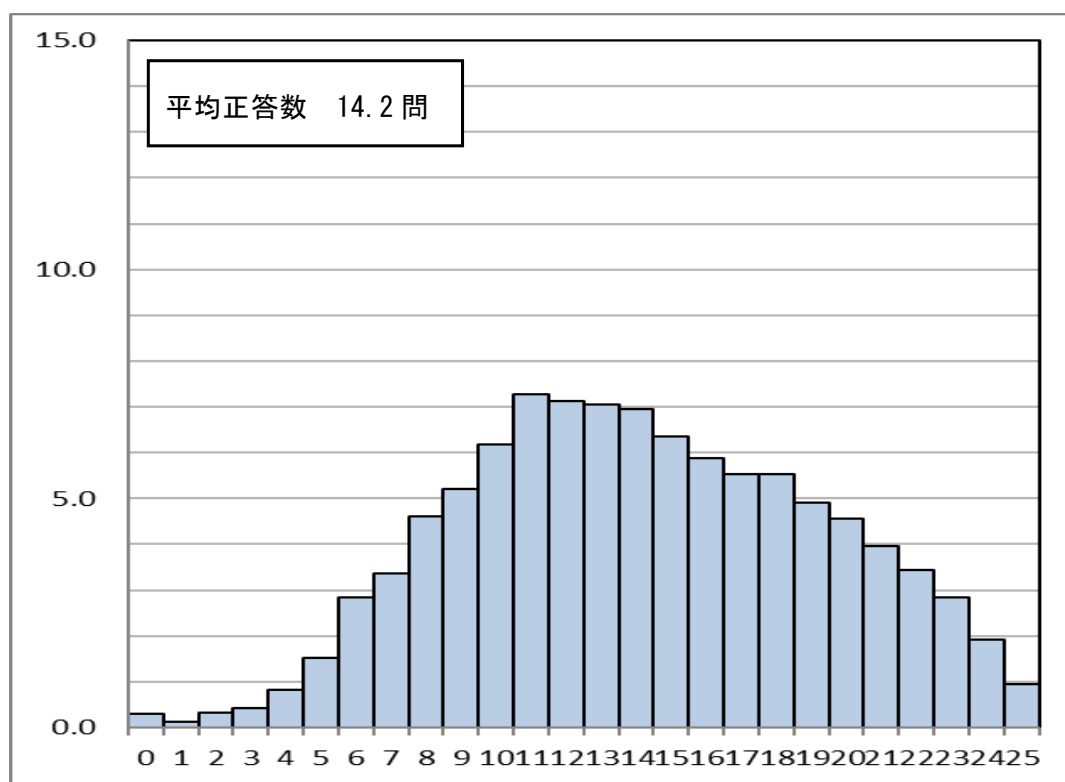
(5) 英語

【第2学年】

実施生徒数	9,961 人
設問数	25 問
平均正答率	56.6 %

分類	区分	対象設問数 (問)	県全体正答率 (%)
学習指導要領の領域	聞く	8	68.7
	読む	12	58.8
	書く	5	32.0
評価の観点	表現	5	32.0
	理解	17	62.3
	言語・文化	3	65.6
問題形式	選択式	15	72.0
	短答式	3	36.7
	記述式	7	32.3

正答数分布グラフ (横軸:正答数(問)、縦軸:割合(%))



【結果から見られる成果と課題】

- 日常的な話題について、情報を正確に聞き取ることは、相当数の生徒ができている。
 - ・先週と今日の天気を表している絵を見ながら英文を聞き、適切に表現している答えを選ぶこと (1)(2)96.6%)
- 基本的な語や文法事項を理解して、会話の中で適切に使うことは、相当数の生徒ができている。
 - ・会話の中で、例を言う時に使用する“For example”を選ぶこと (4)(1)82.6%)
- 聞いて把握した内容について、適切に応じることに課題が見られる。
 - ・昨年度までクラスに来ていた留学生の音声メッセージを聞いて、日本語の勉強に関するアドバイスを書くこと (3)(3)22.0%)
- 文脈に合うように内容を考えて、基本的な文法事項を活用し英文を書くことに課題が見られる。(場面に応じた表現)
 - ・ALTに興味や暇な時間に何をするのかを尋ねる英文を書くこと (7)(2)19.1%)
 - ・ホームステイに来ているマイクを文化祭に誘う英文を書くこと (7)(3)22.6%)
- まとまりのある英文を読み、その内容に関する質問に対して適切に応じることに課題が見られる。
 - ・“How long did Masako and her sister clean the park?” という質問に対して、主語と動詞を省略した形式で“For an hour.”と答えること (8)(2)22.0%)

正答率が80%以上であるものや、過去の調査等と比較して改善の傾向が見られるものを成果としてまとめるとともに、特に課題と見られる状況について、全体の傾向をまとめている。

※ ○は成果、●は課題を示している。

英語 成果や改善傾向の見られる問題例 【中学校2年生】

○【聞くこと】

日常的な話題について、情報を正確に聞き取ること

1 (聞き取り問題)

これから、(1)と(2)の絵について、ア～ウの3つの英文を放送します。それぞれの絵の内容に最もふさわしい英文を1つずつ選び、記号で答えなさい。英文は1回だけ放送します。



(先週の天気)



(今日の天気)

- ア It was cold last week, and it is cold today, too.
- イ It was cold last week, but it is hot today.
- ウ it was hot last week, but it is cold today.

【正答】 イ

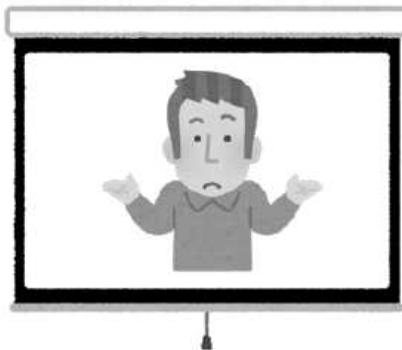
正答率：96.6%

英語 課題の見られる問題例 【中学校2年生】

●【聞くこと】

聞いて把握した内容について、適切に応じること。

(3) 昨年度までクラスに来ていたオーストラリアからの留学生が、ビデオメッセージを送ってくれました。メッセージの内容を踏まえて、あなたから留学生へのアドバイスを日本語で1つ書きなさい。



【正答例】 私と日本語でメールをしましょう。

正答率：22.0%

●【読むこと】

まとまりのある英文を読み、その内容に関する質問に対して適切に応じること。

8 英語の授業で、マサコはボランティア体験の発表をしたあと、クラスで意見交換をしました。次の英文はマサコの発表原稿です。英文を読んで、あとの問いに答えなさい。

I was walking to the library with my sister on the morning of June 7.

We saw some people in the park. I *said to her, “Look at them. They are cleaning the park. Our *city has a *cleanup activity on the first Sunday of every month.” She said, “Oh, I didn’t know ①that. Can I *join the cleanup activity next month?” I said, “Yes. Everyone can join it. Let’s try *volunteer work together.”

On the first Sunday of July, Kumi and I got up early in the morning. We went to the park after breakfast. We *collected trash, and cleaned the park for an hour. It was a hot day, and we were very tired. We *sat on the *bench. *Then, an old woman came to us, and said, “Thank you for your work. The park is very beautiful now. I’m happy.” I said to her, “It has a lot of *nature. My sister and I like this place. So, we joined this cleanup activity.”

The old woman *smiled, and said, “ ② _____ . ” We walked home from the park. I talked about our volunteer work to my mother at lunch time.

She said, “You worked *hard in the morning. Thank you.” She looked happy, and we were very happy, too. We can’t *wait for the next time!

(注) said : 言った city : 市 cleanup activity : 清掃活動 join : 参加する
volunteer work : ボランティアの仕事 collected trash : ごみを集めた
sat : 座った bench : ベンチ Then : そのとき nature : 自然 smiled : 笑った
hard : 熱心に wait for ~ : ~を待つ

(2) 次の(ア), (イ)の質問に対する答えとなるように、それぞれ下線部にふさわしい語を入れ、英文を完成させなさい。

(ア) 質問 How long did Masako and her sister clean the park?
答え _____ .

【正答例】 For an hour.

正答率 : 22.0%

●【書くこと】

文脈に合うように内容を考えて、基本的な文法事項を活用し英文を書くこと

7 次の(1)～(3)の対話文について、それぞれ()に合う3語以上の英文1文を書き、会話を完成させない。ただし、英文の最後にはピリオド、またはクエスチョンマークをつけなさい。

(2)【場面】ミクは生徒会通信にALTについての記事を書くことになり、ALTのブラウン先生にインタビューしています。

Miku: How is your *life in Japan?

Mr. Brown: It's exciting! *Everything is new to me.

Miku: I see. ()

Mr. Brown: Well, I play *shogi* in my free time, but I can't play it *well.

Miku: You play *shogi*? I learn about it every Saturday.

Mr. Brown: Really? Let's play *shogi* together.

(注) life : 生活 everything : すべてのこと well : 上手に

【正答例】 What do you do in your free time?

正答率 : 19.1%